

人権・同和教育関係図書解説一覧(令和6年度追加分)

ラベル No.	図書名・解説	著者・編者 発行所	発行年
580	2023年度版 全国のあいつぐ差別事件 被差別部落に関わる差別事件を集約している本書最新版。部落差別事件を「全国部落調査」復刻版出版事件、戸籍等不正取得事件、差別投書・落書き・電話、インターネットによる差別事件等項目毎に紹介。	部落解放・人権政策確立要求中央実行委員会 解放出版社	2024
581	「寝た子」はネットで起こされる!? もう、「寝た子を起こすな」論は通用しない。「寝た子」はネットで起こされる。全国水平社創立から百年を迎えた今、部落差別の現実、差別禁止法の必要性、ネット対策、人権教育のあり方について考える一冊。	川口 泰司 福岡県人権研究所	2023
582	被差別部落に生まれて ～石川一雄が語る狭山事件～ 戦後を代表する冤罪事件「狭山事件」。被差別部落に生まれた、ただそれだけの理由で石川一雄は殺人犯として逮捕された。その半生を辿りながら、部落差別が冤罪を生み出したことを明らかにする。	黒川みどり 岩波書店	2023
583	差別する人の研究 ―変容する部落差別と現代のレイシズム 差別の現れ方、正当化する言説は時代とともに変わっていく。差別の変容はなぜ、どのように起きるのか。現代的レイシズムを基点に、差別「される側」ではなく「する側」の構造をあきらかにする。	阿久澤 麻理子 旬報社	2023
584	部落差別と宗教：イラスト版オリジナル (FOR BEGINNERSシリーズ イラスト版オリジナル 92) For beginnersシリーズの部落差別問題第3弾。今回は宗教における差別の実態について。仏教、神道、キリスト教などの差別事例を明らかにし、被害者の取り組み、各宗教の取り組みも記述する。	川内 俊彦 現代書館	2001
585	見えないボクと盲導犬アンジーの目もあてられない日々 全盲の教師であり、シンガーソングライターでもある著者と盲導犬アンジーの日常を綴るコミックエッセイ。著者と盲導犬「二人」の身の回りに起きる日常の出来事を、ユーモラスなマンガとエッセイで面白く、ときにちょっぴり悲しく描いている。	栗山 龍太 小学館	2023
586	葬送のお仕事(絵本) 「お通夜と告別式はなにがちがう?」「ご遺体はなぜキレイな顔なの?」「家族葬ってどういうお葬式?」……。葬送に関する38の疑問がスッキリわかる! 大切な人の「死」と「お見送り」を学ぶ一冊。	井上 理津子 解放出版社	2023
587	ひらがなにつき(絵本) 幼い日、学校に行けず文字を読めず書けず、苦労したおばあちゃんの明るくたくましい日常。文字を獲得していく人の日常をユーモラスに描き、文字が読めるようになる、書けるようになる、喜びが表現された絵本。	長野 ヒデ子 解放出版社	2008
588	友だちがしんどいなくなる本 「友だちのことは好きだけど、いっしょにいと『しんどい』と感ずることがある」「メッセージの返信が遅くならないようにチェックしてしまう」こんなふう感じて、苦しくなっている人のため、気鋭の社会学者が解き明かす、まったくあたらしい「人間関係の教科書」。	石田 光規 講談社	2024
589	改訂 部落問題・人権・同和教育教材集 東本書は1993年に刊行した『部落問題学習十六講』に講義や講演で追加した教材プリントを加え、同時に教職教養の「同和教育論」を収録し、再構成した2001年刊行の改訂版。	黒田 伊彦 柘植書房新社	2009
590	もっと知りたい部落の歴史 近現代20講 近代平等主義や現代人権主義の中で、それぞれの時代に権力や社会はなぜ部落を忌避・排除しようとしたのか、解放運動はその差別をどのように認識・解決しようとしたのか、近代から今日までを3つに区分し、20のテーマから、その謎に迫る。	吉村 智博 渡辺 俊雄 解放出版社	2009
591	「リスク」を知って、「自分」を守る! スマホマインドの育てかた〔3〕 スマホは便利で楽しい反面、必ずリスクがある。悪気なくやってしまった投稿・拡散が法律違反になってしまったり、ネットショッピングでだまされてしまったり。SNS・ネットで法律や犯罪に巻き込まれないために気をつけることの解説書。	竹内 和雄 保育社	2024
592	障害のある人の欠格条項ってなんだろう? Q&A 差別・偏見に基づく欠格条項は「障害があるから難しい」と人を見ずに門前払いしてきた。消えた欠格条項もあるが、実は増えている。その歴史や現状、課題、相談方法、体験などを障害当事者、弁護士、医療関係者など多数が執筆。	臼井 久実子 解放出版社	2023
593	じぶん、まる! なぜ出前講座「じぶんをいきるためのるー。」を子どもたちに届けよう!を開催するようになったのか。そこで出会う様々な子どもたちと性のありかた・性の多様性について話をしながら考える。	田中 一步 解放出版社	2023
594	“関係支援、を核とした学級づくり なぜ出前講座「じぶんをいきるためのるー。」を子どもたちに届けよう!を開催するようになったのか。そこで出会う様々な子どもたちと性のありかた・性の多様性について話をしながら考える。	拝野 佳生 解放出版社	2023